



TOKYO  
WHISKY & SPIRITS  
COMPETITION

## 東京ウイスキー&スピリッツコンペティション TWSC2020 審査結果発表

# TWSC2020の ベスト・オブ・ザ・ベストが決定

シングルモルト128本からNo.1を選出！

「東京ウイスキー&スピリッツコンペティション」(主催・TWSC実行委員会)は、日本初のウイスキー&スピリッツの品評会です。昨年始まり、2回目を迎えた今年、洋酒部門には国内外から427点の出品があり、そのうちシングルモルトの出品は128本でした。この128本の出品の中から、国や地域を越え、No.1のシングルモルトを決める賞が「ベスト・オブ・ザ・ベスト」です。TWSCの通常の審査後に、新たに13名の特別ティスティングチームを編成し、審査を行いました。

### 結果



並みいるスコッチやジャパニーズを押しのけ  
台湾のカバラン蒸留所のシングルモルトが堂々の1位に  
**[1位] カバラン ソリスト ヴィーニョ バリック**  
Single Malt Whisky of the year 2020

【2位～10位まで】



【左から】

- 【2位】カバラン ソリスト バーボン
- 【3位】カバラン ソリスト オロロソシェリー
- 【4位】エッセンス・オブ・サントリーウイスキー 山崎蒸溜所 リフィルシェリーカスク
- 【5位】駒ヶ岳 1991年 28年 シングルカスク No.160
- 【6位】エッセンス・オブ・サントリーウイスキー 山崎蒸溜所 モンティージャワインカスク
- 【7位】トマーティン 30年
- 【8位】カバラン ソリスト フィノシェリー
- 【9位】グレンフィディック 21年
- 【10位】グレンフィディック 18年 スモールバッチリザーブ

\*ベスト・オブ・ザ・ベスト含め、上位10本のみ掲載

### ベスト・オブ・ザ・ベスト審査方法について

TWSC2020洋酒部門で受賞したシングルモルトの中から、特に点数の高かった14本(最高金賞・金賞)をリストアップ。ベスト・オブ・ザ・ベスト審査のために選ばれた13名の特別ティスティングチームを編成し、TWSCの審査と同様に、ミニボトルに詰め替えて、ブラインドでリモート審査を行いました。13名の審査員は各アイテムを100点満点で採点し、それを集計。その平均点の最も高いボトルを2020年の「ベスト・オブ・ザ・ベスト」としました。

## ■ TWSCとは

近年ウイスキーやスピリットはかつてないほど注目を集めています。日本では、2016~18年は「クラフト蒸留所元年」といわれるほど、各地に蒸留所が誕生しました。それは日本国内に限ったことではなく、本場スコットランドやアイルランド、ヨーロッパ、アメリカ、カナダ、そして台湾、インドとアジア各国にも広がっています。

日本は世界中のウイスキーやスピリットが集まり、また自国でも高品質なウイスキー、スピリットが造られています。それらはイギリスやアメリカで開催されている酒類の品評会で数々の賞を受賞し、世界でも「ジャパニーズウイスキー」「ジャパニーズスピリット」はカテゴリーのひとつとして認められています。ただし、「世界が日本を評価する」とはありましたか、「日本が世界を評価する」ことはありませんでした。そこでTWSCは、日本で審査を行うことで世界の目を日本に集め、日本の酒類のさらなる品質向上や酒文化の振興につなげようと、2019年に始まりました。第2回を迎えた今年から、日本の伝統スピリットである焼酎部門も新設しました。

審査員に銘柄を知らせることなく、ブラインドテイスティングで評価を決める厳正で公平な審査が特徴です。1アイテム当たり6、7人(今年はリモート審査のため4~6人)がテイスティングをして100点満点で点数を付け、平均点で評価をします。

### 【TWSC2020概要】

■公式HP	<a href="http://tokyowhiskyspiritscompetition.jp/">http://tokyowhiskyspiritscompetition.jp/</a>
■審査員	全国の名バーテンダー、マスター・オブ・ウイスキー、ウイスキー講師、スピリットの輸入・販売・製造業関係者、業界誌記者などから選ばれた37人
■審査カテゴリー	ウイスキー、ブランデー、ラム、テキーラ、ジン、ウォッカ、その他のスピリットを国・地域、原材料、熟成年数などに分けた合計130カテゴリー
■出品数	洋酒部門427点、焼酎部門258点
■主催	TWSC実行委員会
■実行委員長	ウイスキー文化研究所代表 土屋守
■企画・運営	ウイスキー文化研究所
■後援	日本テキーラ協会／日本ラム協会／日本ウォッカ協会／日本コニャック協会／日本洋酒酒造組合／一般社団法人 日本のSAKEとWINEを愛する女性の会(SAKE女の会)／駐日アイルランド大使館／アメリカ大使館 農産物貿易事務所／駐日アルメニア共和国大使館／ウェールズ政府／オランダ王国大使館農務部／在日カナダ大使館／駐日ジャマイカ大使館／スコットランド国際開発庁／台北駐日経済文化代表処／在日ドイツ連邦共和国大使館／在日メキシコ大使館

---

### <本リリースに関するお問い合わせ先>

ウイスキー文化研究所 担当:加藤、望月 TEL:03-6277-4103  
〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-23-6 長谷部第10ビル2階